

サービス開始に向け、森田さんにこだわった点を聞いてみると「スピード感」とのこと。「もちろん準備を整えてから始める方法もありますが、コロナの影響はどんどん広がるし、これはすぐに動くべきかと。ただ、最初のうちはちょっとバタバタで、配達員が足りずに焦ったこともありました。そんなときは、メンバーが急きょ配達員になったりしてね（笑）」と、チームワークが発揮されたエピソードを話してくれました。

2020年10月にはサービスの見直しを図り、利用しやすくなった面も！「それまでは、予約受付を前日20時までにしていましたが、当日も受付可能（注文後1時間から1時間半程度で配達）に変更しました。電話注文もOKで、支払い方法は現金のみ。出前の原点にかえった感じです」そんな飲食店と地域の皆さんをつなぐ「東戸塚イーツ」に、今後ますます期待が高まります。

「この商店会に入ったことがメリット」 の言葉にジーンときた！

“チーム東戸塚”では、ほかにも多くの活動を行っています。定期的に実施しているのは、月に1度の清掃活動。最近では、一般参加の方も増えたほか、「拾うゴミが減った」などうれしい変化もあるようです。

さらに、主要メンバーの約30名が「ユニバーサルマナー検定」にチャレンジ！多様な方々に向き合う方法などを学び、資格を取得しました。また、近隣中学校で実施される「職業講話」。これまでは、森田さんが美容師として個別に依頼を受けていましたが、今年1月の開催では「ぜひ商店会の皆さん



1. コロナ対策として、次亜塩素酸水の生成と無料配布を行った
2. 職業講話は、商店会メンバーにとっても良い経験に！



で」と、講師のアレンジから任されたそう。さまざまなプロが集まる商店会だからこそ、このような取り組みでも力が発揮されました。

改めて、森田さんに“チーム東戸塚”の魅力について聞いてみると、「結束力が強くてフットワークが軽いところ。発足時は『商店会に入るとどんなメリットが？』なんて聞かれたりもしましたが、あるときメンバーの1人が『この商店会に入ったこと自体がメリットです』と！ その言葉にジーンときましたね」さらに森田さんは、こう続けます。「自分の店（会社）だけを良くしようではなく、『地域のために活動したい』という思いが大事。そうすると、いつか自分にかえってくる。そういう志のメンバーが集まったと思います。本当に仲間に恵まれましたよ」と笑顔。そんな人間力にあふれたリーダーのもと、“チーム東戸塚”は、2021年も走り続けます。（取材・文／小林 真由美）

080-6763-3939

「東戸塚イーツ」で自宅やオフィスにいながらお店の味を！



↑↑ 東戸塚商店会 HP
はコチラから



↑↑ 東戸塚商店会
公式 LINE アカウント
はコチラから